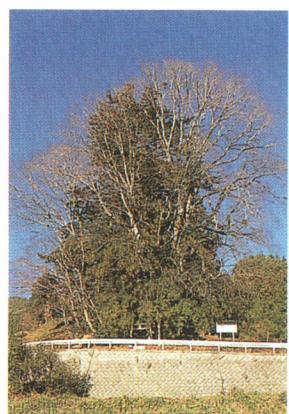




心豊かな暮らしが育む伝統文化。

都路の歴史をうつす文化遺産。
人々の暮らしの中に息づく伝統。
これらを絶やすことなく、
守りつづける心やさしい人々がいます。



縄文人の暮らしをいまに伝え
る「古代の村」。人々の心のよ
りどころとして、いまも優しい
まなざしで村を守る圓寿寺の
「阿弥陀如来」。樹齢300年
を超える木々が天に向かつてそ
びえ立つ「西戸の森」。往時よ
りこの桜の開花をめやすにそ
の年の農作業をはじめたと伝
わる「馬酔木沢の桜」。古道小
学校の子どもたちを優しく見
守る樹齢200年の「笠松」。
都路には、古から人々の手によ
つて守られてきた文化財や伝
統芸能が数多く残されていま
す。これは心豊かな人々が住
む村の証です。このかけがえの
ない伝統と文化の香りをわた
室町時代、この地に陣をとり、
その目印に植えられたと伝わ
る「陣場の松」。今年の秋の実
りに感謝し、来年の五穀豊穣
を祈願しながら天日驚神社に
奉納された「岩井沢三匹獅子
舞」…。

